

平成28年度第2回向日市地域公共交通会議

会 議 次 第

日 時 平成28年7月6日（水）

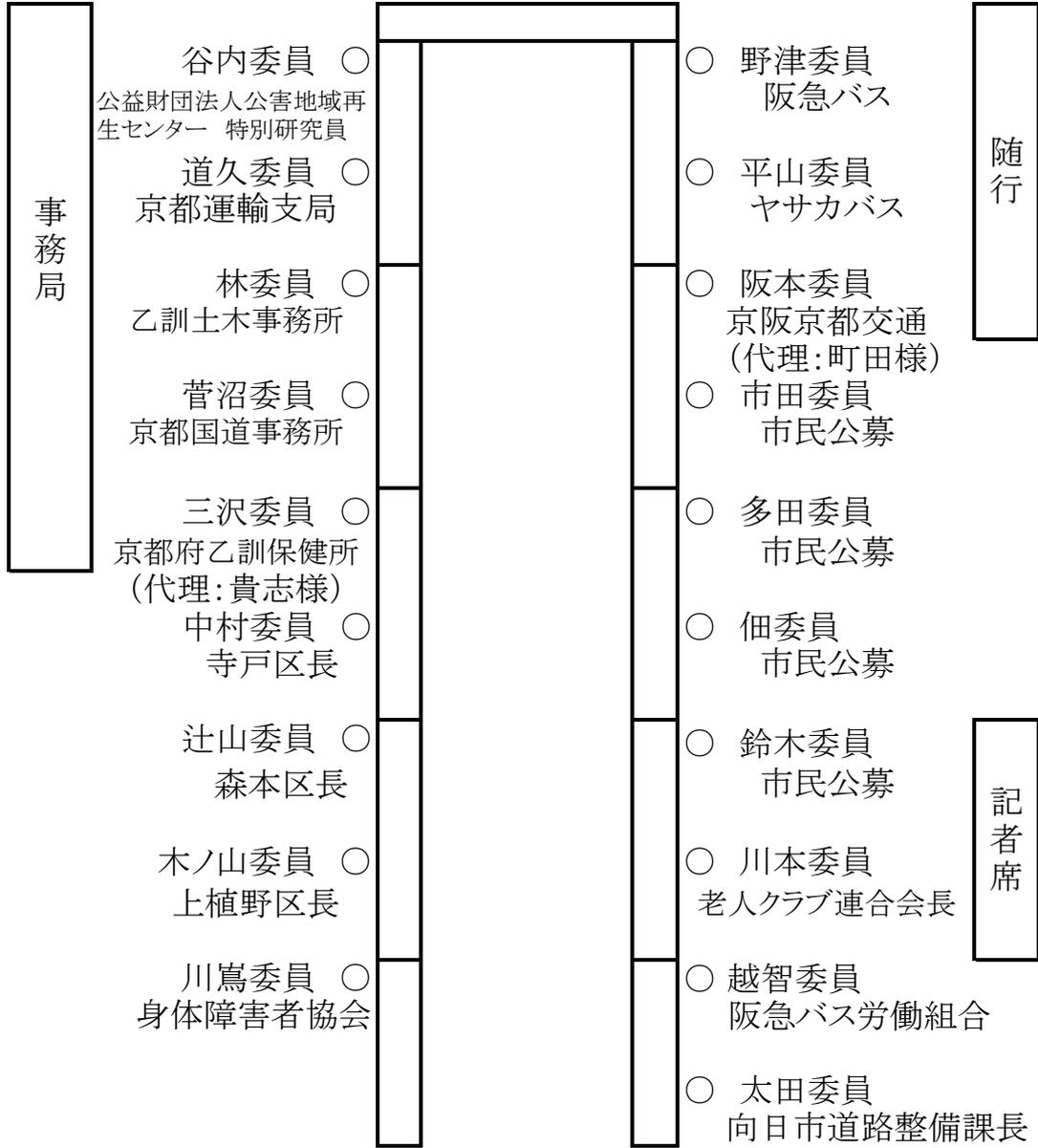
午前10時00分から11時30分

場 所 向日市福社会館3階大会議室

- 1 前回会議の振り返り
- 2 今後の進め方について（案）
- 3 地域懇談会について（案）

第2回向日市地域公共交通会議 座席表

宇野議長
京大大学院准教授 会長(市長)



受付(入口前)

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
傍聴者

1 前回会議の振り返り

○住民意見の聴取方法について

①住民懇談会とアンケートの両方を実施することで、より多くの市民の意見を聞くことができるのではないか。（委員意見）

②アンケートは時間がかかり、その分運行開始時期が遅くなるので実施するのはどうか。（委員意見）

【①・②に対する事務局意見】

⇒ アンケートについては、新たに財源確保の上、実施する必要があり、かつ、アンケートの作成、配布、入力、分析等一連の作業が発生し、その分の時間を要する。

また、過去に実施したアンケートの結果も一定活用できることから、それに代えて地域懇談会を全ての行政区で開催し、きめ細かく意見聴取に努める。

③ルート案を作成してから地域懇談会を開催しないと、議論がまとまらないのではないか。（委員意見）

【③に対する事務局意見】

⇒ これまでの検討内容や過去のアンケート結果等を勘案し、事務局側でルート素案を準備することも可能。

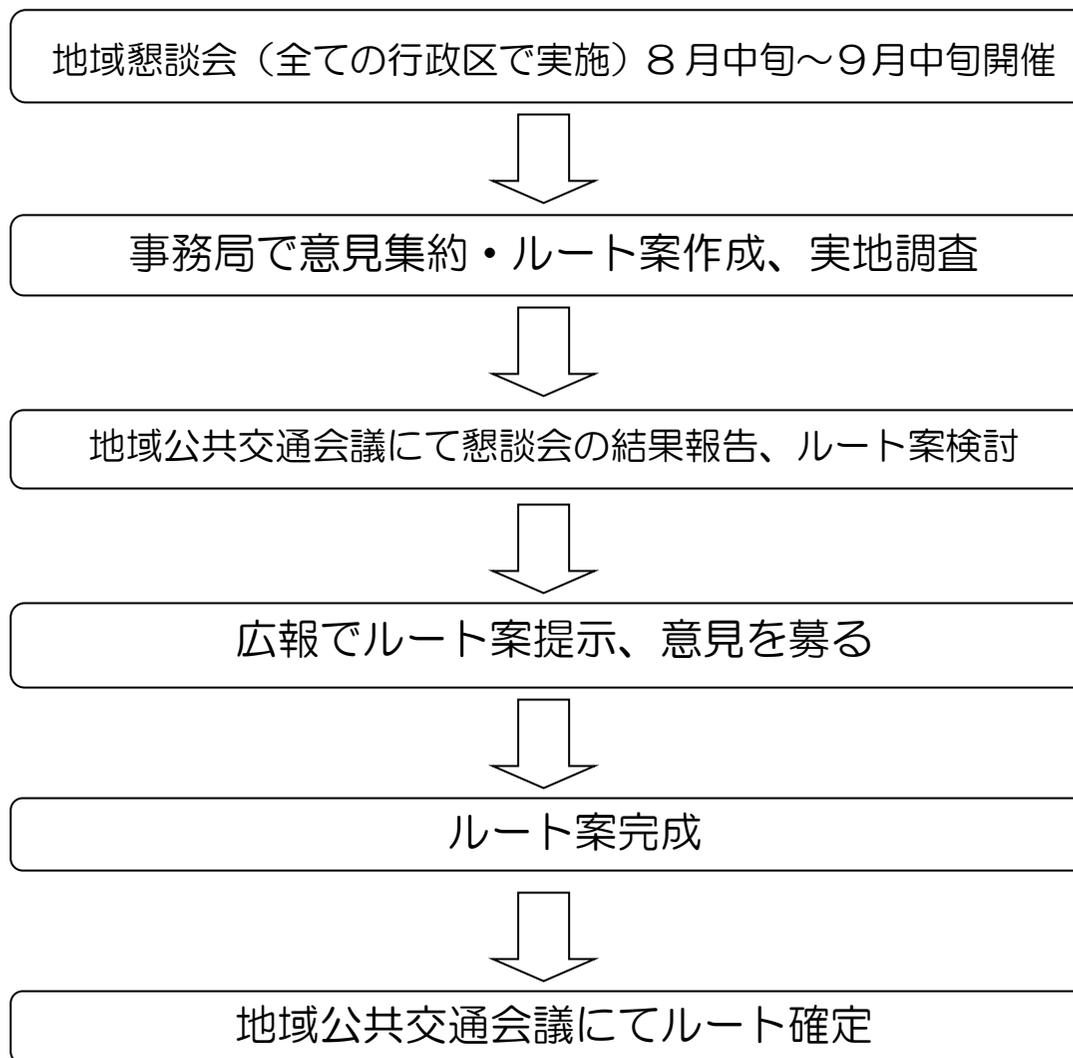
<前回会議を踏まえての整理点>

○公共交通検討対象地域について

■平成28年2月の会議で示した「公共交通検討対象地域」は、特に配慮が必要と考えられる地域であり、ルート策定の目安、指針として使用するものである。

- ・公共交通検討対象地域に入っていない鉄道駅周辺でも、駅が目的地であればバスは通る。
- ・検討対象地域以外のご意見を聞かない、あるいはバスが通らないというわけではない。

2 今後の進め方について（案）



3 地域懇談会について（案）

【概要】

- 各地区の公民館又はコミュニティセンター等で実施（8月中旬から実施予定）。
- 広報で周知し、事前申し込み制で受付。

【実施方法】

- ワークショップ形式によるルート案検討作業。

自由形式では、全員が発言できない可能性が高いため、6～8人程度のグループに分かれてルート案及びバス停の設置場所を協議。

- グループ毎に検討したルート案を発表。ひとつの案に集約はしない。
- 事務局で意見集約したものを地域公共交通会議で諮る